

テーマ

「グリーントランスフォーメーションによるモビリティの
変革」

講演者： 名古屋大学未来社会創造機構

モビリティ社会研究所

教授 尾崎 信之 氏

日時： 令和5年7月7日(金) 18:30~20:30

実施方法： オンライン

参加希望者は下記 URL または QR コード
のフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/TgT7sV69XrdbJAM1A>



講演要旨：

COP26 以降、気候変動が大きな話題となっており、交通分野は GHG (Green House Gas) 排出の 20-25% を占めている。CASE (Connected/Autonomous/Shared/Electric) というキーワードが表現しているように、安心・安全はもとより、グリーントランスフォーメーションによるさまざまなレベルでの GHG 削減が喫緊の課題となっている。本講演では CASE について、広く世界の好事例を引用しながら説明するとともに、最近の話題の一つである移動に関する価値観の変化にも触れる。

講演者略歴：

東京大学工学部卒業。現東芝入社。1996 年東京大学より工学博士を受領。現在、名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所 教授。

企業時代では海外の自動車メーカーと ADAS (Advanced Driver Assistance Systems) のセンシング技術に関する共同研究も主導。大学では画像処理・認識技術をベースに ITS (Intelligent Transportation Systems)、モビリティ分野を研究テーマとしている。IEEE では ITS ソサエティで、Technical Activity の Vice President を務めており、VP はすでに 5 年目となる。日本では NPO 法人 ITS JAPAN で、国際委員会、にぎわいのある交通まちづくり実現委員会の双方で委員長を務め、国内外の ITS 分野で積極的に活動している。